

タイに大型ブルーピンググラウンドを建設

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、大型ブルーピンググラウンド(テストコース)の建設をタイ投資委員会(Thailand Board of Investment)に申請していたが、このほど建設認可を取得した。乗用車用、トラック・バス用タイヤの性能評価の強化、品質向上を目的に建設するもので、すでにラヨン県に東京ドームの36倍に相当する169万平方メートルの敷地を確保している。総投資額は25億円で、2008年度中の完成を目指す。

新ブルーピンググラウンドは、とくに高速走行試験の充実を図るため、周長4.1キロメートル(最大直線1キロメートル)の高速周回路を建設する。この他、操縦安定性、燃費、耐久性、騒音、振動、乗り心地などに関する各種試験路を建設する予定。タイに建設するのは(1)タイヤ生産販売会社ヨコハマタイヤ・マニュファクチャリング・タイと近く、生産・開発部門との連携が取りやすい(2)大規模な土地が確保しやすかったことが理由。

現在、横浜ゴムは、日本の茨城県と北海道に2ヶ所のブルーピンググラウンド(北海道は冬用タイヤ専用)を持つが、新たにタイに建設することで、飛躍的にタイヤ評価能力を強化することにした。タイのブルーピンググラウンドでは、タイ、フィリピン、中国、日本、米国に所在する横浜ゴムグループの生産拠点で生産されるタイヤを評価する。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当:石塚
TEL:03-5400-4531 FAX:03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部広報・IRグループ
〒105-8685 東京都港区新橋5-36-11 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-5400-4570